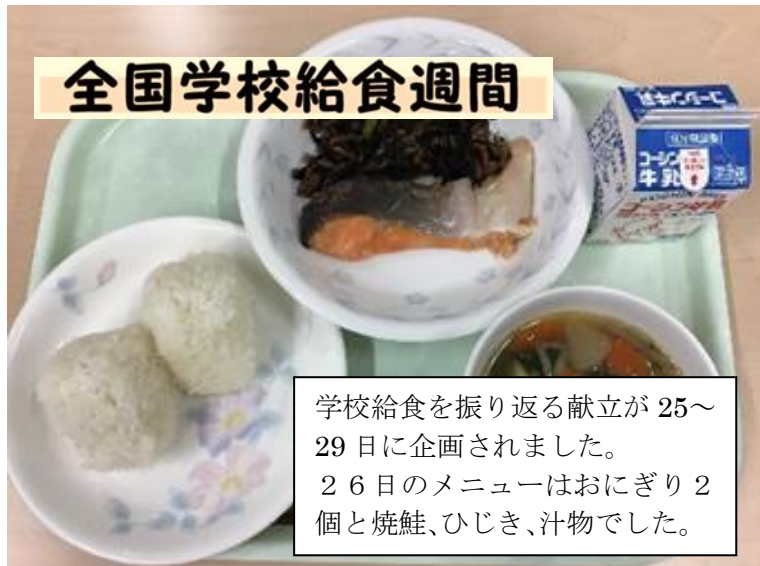


全国学校給食週間



学校給食を振り返る献立が 25～29日に企画されました。26日のメニューはおにぎり2個と焼鮭、ひじき、汁物でした。

吾婦二中 ニュースレター

A to Z

墨田区立吾婦第二中学校

令和4年2月3日
校長 駒田 るみ子

人権教育推進校吾婦二中は、
感染による不安を取り除き、
いじめ差別を許しません！

気になることはなんでもお気軽に
御連絡、御相談してください。

「同じ釜の飯を食う」仲間 ↑

こんな言葉があります。確かに学校生活の中で食事の時間は、連帯感を生み、仲間作りの大事な場面の一つです。それぞれの個性が出て楽しい時間でもあります。

1月25日～29日は「全国学校給食週間」でした。生徒たちは学校給食の歴史を振り返りました。明治22年1889年山形県の私立小学校で、貧しい児童を対象に無料で実施されたのが始まりとされています。当時はおにぎりや焼き魚・漬け物でした。平成元年学校給食の開始から100年、ランチルームなどの整備が進み、学校給食にもバイキング方式など選択できる給食が普及し始めました。現在は食育も盛んに取り組んでいます。

オンライン授業の発信の様子 ↓



上は参加生徒を確認した後に、授業を始めようとしているところです。この後、平常時と同じように画面共有でデジタル教科書を示しながら



節分・立春 春間近

校長 駒田 るみ子

2月を迎えました。今日は節分、明日は立春です。2月逃げ月とも言いますが慌ただしさの中、学校はいよいよ令和3年度のまとめの季節です。そんな中にもかかわらず、新型コロナウイルスの感染予防対策として1月末現在7つの学級において臨時休業を余儀なくされました。保護者の皆様には健康面、学習面でのご心配をおかけいたしました。緊張感をもって感染対策をし、登校ができなくても学びを止めないようにオンライン授業等を駆使しています。

このような中、オミクロン株のまん延に伴い、感染症拡大予防については様々なご意見を頂戴しています。それぞれのご意見を傾聴して教育活動を組み立てています。本校では墨田区教育委員会と常に相談をし、毎日の対応を決定しているところです。濃厚接触者の判定など保健所から教育委員会に業務が移りましたが、いずれにしてもガイドラインに従って適切な判断の下、臨時休業（学級閉鎖）の決定を行っていますので、どうぞご理解ご協力をお願いします。

以前はよく「うちの子どもは学校がとても好きで少々無理をしてでも登校して頑張っています。登校すると元気になるみたいです。」ととても嬉しいお話を聞くことができました。しかし、今は「体調が優れない時は登校を控え、オンライン授業にご参加ください。」とお願いしています。生徒一人一人の状況は当然異なりますので、どうぞご心配なことはお気軽にお声かけください。

今夜は節分、古来邪気を払う行事として広まっていますが、「福は内」しか言わないところもあると聞いたり、蜻蛉（かげろう）日記で描写されていたり、郷土が誇る絵師の北斎も鬼に豆を撒く絵を残していたり、節分に関するトピックはたくさん出てきます。いにしえの人も現代人も邪気を払いたい気持ちは同じですね。早く感染状況が収まることを願う3度目の節分。春が間近です。保護者の皆様、地域の皆様のご支援に感謝しつつ教育活動を進めて参ります。

○校内書き初め展開始

1月13日（木）より校内書き初め展として、生徒の作品を教室に掲示し始めました。3年は「温故知新」・「躍動する心」、2年生は「強い信念」・自然の美」、1年生は「宇宙の旅」・「青雲大志」5組は「宇宙の旅」・「青雲大志」、授業で「緑」・「天地」を書きました。



○救命救急講習

1月15日（土）と17日（月）に向島消防署、東京防災救急協会、向島消防団の方々に来ていただいて、1年生対象に救命救急講習を行いました。心臓マッサージの方法やAEDの使い方、人工呼吸の仕方を学び、一人一人に救命技能認定証が配られました。



○すみだ北斎美術館とオンライン授業

1月21日（金）にすみだ北斎美術とオンラインを通して、北斎の残した作品や北斎自身の過去について学習をしました。北斎が生涯をかけて絵に取り組んできた姿勢や、彼の表現力に多くの生徒が感動しました。

